



日本共産党
北茨城市委員会
磯原町豊田1030-2
43-0468(福田)
42-2462(鈴木)

毎週 日曜日 発行
お問合せは上記へ

介護保険料の値上げ **北茨城市** 県内で最も重い水準の負担

日本共産党県議団の調査で明らかに



無農薬

水田のアイガモたち

先の3月議会において、介護保険料（65才以上の第一号被保険者）の引上げが各市町村ごとに決められました。これについて、日本共産党県議団は県内の44市町村すべてを対象にして調査をおこないました。その集計結果から抜粋したのが下の表です。

比べてみると、北茨城市の引上げ率は県内3番目の高さで、引上げ額1400円は守谷市の1546円に次いで2番目でした。保険料の額そのものも3900円と、守谷市・東海村に次

県内の介護保険料(第1号被保険者)の調査から
(引上げ率の高いほうから10自治体を抽出・比較)

市町村名	今期の保険料	前期の保険料	引上額	引上げ率
行方市	3500円	2180円	1320円	60.6%
かすみがうら市	3775	2400	1375	57.3
北茨城市	3900	2500	1400	56.0
城里町	3100	1991	1109	55.7
つくばみらい市	3630	2359	1271	53.9
守谷市	4517	2971	1546	52.0
五霞町	3200	2200	1000	45.5
つくば市	3875	2680	1195	44.6
笠間市	3600	2531	1069	42.2
東海村	3980	2830	1150	40.6

県平均の保険料は3461円で、引上げ額は848円(32.5%)

今回の調査結果について日本共産党市議団は次のように述べています。「本市の引上げ額が他と比べて異常に高いことに改めて驚いている。守谷市や東海村は財政や住民の所得が県内トップクラスの自治体なのに、対し、本市の市民所得は逆に最下

那珂市の健康増進課を視察

医療費の抑制をめざす 健診の充実で

位クラスにある。保険料の大幅な引上げによる市民の

5月22日、県北の日本共産党議員団で、那珂市の健康増進課を視察しました。那珂市では、国保のレセプト(診療報酬明細書)を保健師みずから点検することで、地域の疾病の傾向をつかんできました。これをふまえて、基本健診の項目

負担増は、他の自治体に比べても、いっそう重いものとなる。減免制度などをつくり市民負担の軽減を提案していきたい」

にへモグロビンA1cの検査(13年度から)を取り入れ、糖尿病の早期発見に効果をあげています。この検査は、国の基準では必須項目には含まれていませんが、那珂市では受診者全員について実施。その一割で糖尿病(予備軍)を見

ご相談はお気軽に



市議会議員
鈴木やす子
☎42-2462



市議会議員
福田 明
☎43-0468

「北茨城民報」はインターネットでもご覧いただけます。
<http://www.jcp-ktib.com/>

編集部では身近な情報をお待ちしています。

つけています。これを健康指導に生かすことで、医療費抑制をめざしています。健診の対象は30歳以上の男性、40歳以上の女性で、費用の2割1300円が本人負担です。また、18〜39才の女性を対象としているレディース検診では県内では珍しい保育のわくがあり、対象者の7〜8割が受診することです。「レセプト点検は本来の業務が終わってからやりました。膨大な量でもあり、大変な作業ですが、住民の健康調査にとっては情報の宝の山です」と保健師でもある係長さんはおっしゃっていました。